

モニタリングレポート(平成29年度)

施設名	白子コミュニティセンター				
施設所在地	鈴鹿市江島本町13番37号				
指定管理者名	白子コミュニティセンター運営委員会				
評価担当課	地域協働課	問合せ先	059-382-8695		
施設の運営状況	(確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書				
開館日数	306日	総利用者数	16,037人	1日当たりの利用者数	52人
開館時間	午前9時から午後9時まで				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
指定管理料	1,600,000	1,600,000	0		
前期繰越金	945,208	945,208	0		
使用料及び手数料	1,000	3,450	2,450		
雑入	100	12	▲ 88		
収入計	2,546,308	2,548,670	2,362		
人件費	1,030,000	1,030,000	0		
管理費	670,000	771,960	101,960		
消耗品費	70,000	30,260	▲ 39,740		
会議費	20,000	6,472	▲ 13,528		
備品購入費	250,000	0	▲ 250,000		
修繕費	100,000	465,480	365,480		
使用料及び賃借料	70,000	121,080	51,080		
役務費	60,000	60,000	0		
委託料	100,000	88,668	▲ 11,332		
事業費	50,000	0	▲ 50,000		
予備費	796,308	0	▲ 796,308		
次期繰越金	0	746,710	746,710		
支出計	2,546,308	2,548,670	2,362		
収支	0	0	0		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	すべて適切に履行されている。
	現地調査	○	すべて適切に履行されている。
	定例報告会	○	すべて適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	優良	年1回の実施結果で、安定した満足度を獲得している。
	現地調査	優良	衛生面、景観面等いずれも高水準で維持されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	年度事業報告書 (事業収支表)	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	その他財務諸表等	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
年度業務報告書の内容評価			(適)・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力, いずれの点においても優秀な内容である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			(適)・不適
消火点検時に合わせて年に2回開催し, 報告に関する質疑応答, 課題共有などを行った。定期報告会においては, 利用団体の満足度を高めるための姿勢が随所に見受けられ, 意欲的な内容であった。			
緊急時の対応評価			(適)・不適
緊急事態は発生しなかったが, マニュアルを整備し, 訓練を実施しており, 緊急時への対応準備は整っている。			
指定管理者の総括評価			(適)・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力に問題はなく, また, 危機意識や公平性の確保といった意識面も非常に高く, 地域に根ざした高水準のサービスの維持が期待できる団体と考えられる。			
施設の課題と対策			
利用者数は高水準で維持しているが, 高齢層に偏っており, 2階への階段や男女共用トイレなど不便との声もある。今後も, 利用者の声に耳を傾け, 可能な範囲で満足度を高める活動を行っていく。			
施設の方向性			
施設へのニーズは高く, 政策の実現上不可欠な施設であるため, 今後も施設を維持していく方針であるが, 今後様々な改修が必要と予想される。そのため, 本施設の今後については, 公共施設マネジメントに基づく修繕計画の策定等が必要である。			